

ライフスタイルを見直そう。

プラスチック代替製品

GUIDE BOOK

ガイドブック



令和6年(2024年)1月
滋賀県



毎月ついたち
しがプラチャレンジの日



Mother Lake Goals
変えよう、あなたと私から

この取組は「琵琶湖版のSDGs」である「マザーレイクゴールズ (MLGs)」の目標達成に貢献しています。

INDEX

FILE 01	一般社団法人kikito _____ 4 [業種] 木工製品の製造販売
FILE 02	株式会社コクヨ工業滋賀 _____ 5 [業種] 紙製品製造販売
FILE 03	工房シーダーノ _____ 6 [業種] 自然素材製品加工販売
FILE 04	甲賀高分子株式会社 _____ 7 [業種] 高分子素材のハード&ソフトメーカー
FILE 05	谷口印刷株式会社 _____ 8 [業種] 印刷業
FILE 06	東洋アルミエコープロダクツ株式会社 _____ 9 [業種] 食品容器・成型品および包装資材の製造・販売／日用雑貨品・台所用品の製造・販売
FILE 07	株式会社橋本クロス _____ 10 [業種] 繊維製品製造業
FILE 08	日野精機株式会社 技術協力会社(バイオエクス株式会社) _____ 11 [業種] 音響機器・医療機械・産業機械部品の製造
FILE 09	株式会社ピエクレックス _____ 12 [業種] 繊維製品の開発・製造・販売
FILE 10	ONE SLASH株式会社 _____ 13 [業種] 兼業農家集団(米の可能性を広げる資源米の生産)



「プラスチックごみゼロ」を目指して

世界では、プラスチックごみが川などを通じて内陸から海に流れ込み、生態系を含めた環境の悪化が大きな課題となっています。こうした中、滋賀県では2021年3月に、プラスチックごみ削減の取組を例示した「滋賀プラスチックごみゼロに向けた実践取組のための指針」を作成し、さらに取組を後押しするため、2023年10月1日から県民の皆様へプラスチックごみ削減に向けた実践行動にチャレンジしていただく「しがプラスチックチャレンジプロジェクト」を展開しています。プラスチックごみ削減の取組の1つとして、ワンウェイプラスチック製品の使用を控え、プラスチック代替製品を積極的に活用することを呼び掛けています。本ガイドブックでは、プラスチック代替製品の適切な利用促進を図るため、滋賀県内の事業者が製造・販売する「プラスチック代替製品」を紹介しています。本ガイドブックを活用して、これまでのライフスタイルを見直し、プラスチックに頼らない新しいライフスタイルを目指していきましょう！

プラスチックの影響

石油を原料とするプラスチックは、軽くて丈夫で、安価に生産できることから、私たちの生活のあらゆる場面で利用されています。一方、プラスチックを使った製品は「使い捨て」にされることもあり、ポイ捨てなどによって環境中に流出し、海洋プラスチックごみ問題につながっています。また、石油からプラスチックを製造したり、廃棄する際に焼却されることで、多くの二酸化炭素が排出され、地球温暖化の原因の一つにもなっています。



プラスチック代替製品の重要性

このような状況を受け、国は令和元年5月に「プラスチック資源循環戦略」を策定。プラスチック製容器包装などの原料を、再生材や紙、バイオプラスチックといった再生可能資源に適切に切り替えていくなどの方針を重点戦略としました。この戦略の基本原則が「3R + Renewable」です。Renewable（リニューアブル）とは「再生可能」の意味です。石油を使用したプラスチックの場合、使用した資源（石油）は再生可能ではありません。そのため、再生可能資源を原料とするプラスチック代替製品を活用することで、持続可能な社会を目指そうという、4つめのRです。



Reduce

リデュースは、「減らす」という意味です。ごみの発生・排出をできる限り減らすことを指します。

Reuse

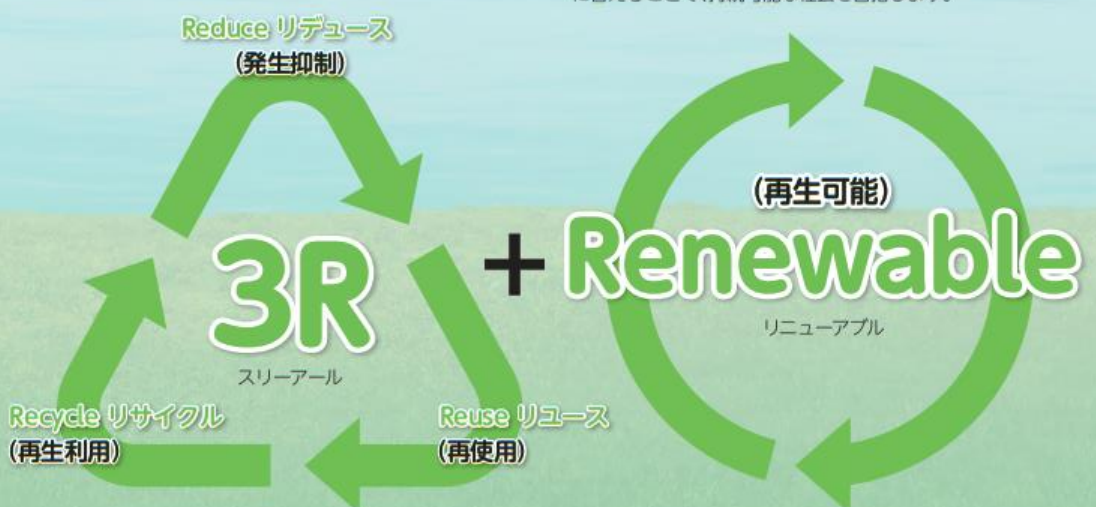
リユースは、「もう一度使う」という意味です。一度使われた製品をできる限り繰り返し使用することを指します。

Recycle

リサイクルは、「再生利用する」という意味です。使い終わったものを資源として再び利用することを指します。

Renewable

リニューアブルは、「再生可能」という意味です。再生可能な資源に替えることで、持続可能な社会を目指します。



プラスチック代替製品の種類

プラスチック代替製品は、種類によってさまざまな用途や特性があります。世界中で研究・開発が行われており、私たちの身近で見かけることも多くなっています。

プラスチック以外の素材

紙、パルプモールド（段ボールや新聞の古紙が主原料）、バガス（サトウキビのしぼりかす）、竹、米などを原料としたものがあります。天然鉱石（タルク、石灰石など）をプラスチックに混ぜることで、プラスチック使用量を減らした素材などもあります。



再生プラスチック

使用済みプラスチックや、製品の製造過程で排出されるプラスチックを原料として再生利用（マテリアルリサイクル）したものです。通常のプラスチックと比べ、二酸化炭素排出量も低減される場合があります。



バイオプラスチック

バイオマスプラスチックと生分解性プラスチックを総称してバイオプラスチックといいます。

【バイオマスプラスチック】

「バイオマス」とは植物などの再生可能な有機資源のこと。バイオマスを原料として作られたプラスチックは、焼却処分しても大気中の二酸化炭素は増加しない※とされています。

※バイオマスに含まれる炭素分は、原料となるバイオマスがその成長過程において大気中のCO₂を固定したものであるため、バイオマスを再生産する限りについては、バイオマスを焼却しても大気中のCO₂は増加しない。

【生分解性プラスチック】

ある一定の条件の下で、自然界の微生物によって分解され、最終的には二酸化炭素と水にまで分解されます。海洋プラスチックごみ問題の解決に向けては、やむを得ず自然環境中に流出する用途については、生分解性機能を有することが望ましく、今後とも更なる技術発展が期待されています。生分解性プラスチックには、石油を原料としたものとバイオマスを原料としたものがあります。



FILE
01

一般社団法人kikito (キキト)

木工製品の製造販売



「普通に、木の文具」シリーズ 木のふぁいる

製品仕様

[素材]表面:間伐材(スギ)、板紙:滋賀県産間伐パルプ配合

[用途]金具が簡単に取り外せて、分別して処分が可能な木製ファイル

●グリーン購入法適合商品



地域の山々を大切にしたいとの思いから、間伐材で作った板紙の上に、木を薄くスライスして貼って仕上げています。手触りも見た目も、そして香りも木です。とても軽く、両方から開閉できる金具を使用しているので、普段使いにも便利です。また、金具が簡単に取り外せるため、廃棄の際は分別が容易で、古紙としてリサイクルできます。



森林(もり)を想い、森林(もり)へ還す

利用価値のないと思われがちな小径木(しょうけいぼく)を活用することを考え、うまれた商品です。ご購入いただくことで、間接的に森林整備に貢献できる仕組みとなっています。森林が危機的状況にある今だからこそ、私たちは「森林へ還す」を合い言葉に、人と森林の関係を見直し、持続可能な森林活用の仕組みづくりが必要と考えています。



- 会社名 一般社団法人kikito
TEL 080-3862-1438 FAX 0749-20-9694
- 創立 2012年
- 住所 〒527-0226 滋賀県東近江市一式町564-5
- URL <https://www.kikito.jp/>

製品に関する問い合わせ先 [E-mail] info@kikito.jp



2012年に法人化し、びわ湖の森林を守る人とびわ湖の森林の恩恵を受ける人をていねいに繋ぎ、びわ湖の森林を元気にする活動を推進。森林の持続的 management、ストックリスクの分散、地域資源の徹底利用を理念とし、付加価値の高い地域材の供給体制づくりやCO2認証制度の確立など、人と森との新たな営みの在り方をカタチにしています。



ヨシ筆ペン

製品の仕様

[素材] 本体・フタ: びわ湖淀川水系のヨシ(葦)、桐箱ケース入り

[用途] 天然のヨシを厳選し1本ずつ手作りされた、
筆はこびがなめらかな、書き味の良い筆ペンです。

自然が作り出した美しいヨシの形をそのままボディに使用し、人の手で世界に1つだけのペンに仕上げました。インクカートリッジ式で、スペアインクも同梱しています。ヨシ筆ペンは、びわ湖を取り巻く自然環境保全を目的として、ヨシを活用し企画開発・生産している商品で、売上の一部をヨシ群落保全活動団体などに寄付しています。



愛着を持って末永く使っていただけるように

ヨシの表面は、特別な加工をしなくても心地良い肌触りだと感じ、愛着を持って末永く使っていただけるペンを作りたいと思い企画開発しました。ペン先やインクは交換可能な設計になっています。海外の方へのギフトとして選ぶお客さまもいらっしゃいます。ヨシ筆ペンを手に取る際、自然の恵みや環境保全にも思いを馳せていただけますと嬉しいです。



- 会社名 株式会社コクヨ工業滋賀
TEL 0749-37-3611
- 創立 1988年10月1日
- 住所 〒529-1203 滋賀県愛知郡愛荘町上蚊野312
- URL <https://www.kokuyo-shiga.co.jp>



製品に関する問い合わせ先 コクヨ工業滋賀HPの「お客様相談室」お問合せフォームより

当社は「買う身になって作りましょう」という行動基準のもと、キャンパスノートをはじめとする紙製品の製造販売をしています。コクヨ創業の精神である「商品を通じて世の中の役に立つ」の実現のため、社会や地域から必要とされる会社づくりに向け、滋賀工場オリジナル商品の企画開発などにも取り組んでいます。



大麦ストロー「すとりーている」

製品仕様

[素材]農薬不使用の滋賀県産大麦の茎 100%植物由来

[用途]自然に還る大麦のストロー

●サイズは不ぞろい、プラスチック素材は一切不使用。



滋賀県産農薬不使用の大麦を使用。圃場は車で10分以内、手刈りや天日干しでCO2排出量を抑えています。パッケージは紙筒もしくは紙袋。解説書やチラシの印刷にはFSC認証用紙（適切に管理された森林の木材を利用した紙）、環境配慮型インキ（植物油インキまたはノンVOCインキ）を使い、有害な廃液を排出しない水なし印刷などで環境に配慮しています。



脱プラスチックを考える小さなきっかけに

大麦の収穫を一緒にしていた70代の方から、「わしらが子どもの時はこれでジュース飲んだ」という話を聞き、2020年に商品化しました。大麦を使った環境学習会やプラスチック問題を題材にした小学校での出前授業などの普及活動を行う他、地域循環を目指して地域の畑の運営、ごみ問題の解決にダンボールコンポストの普及にも注力しています。



- 会社名 工房シーダーノ
E-mail straw.tail20@gmail.com
- 創立 2020年
- 住所 〒524-0031 滋賀県守山市立入町117-7
- URL <https://straw-tail.sakura.ne.jp/>



製品に関する問い合わせ先 【URL】 <https://straw-tail.sakura.ne.jp/contact>

2018年から自畑で大麦の栽培を開始し、2019年に大麦ストローを試作。2020年の商品化を機に、個人事業主として起業しました。現状の環境問題やプラスチック問題について、一人ひとりが認識し問題解決へと行動できるよう、100%自然からつくられた自然に還る大麦ストローが小さなキッカケになることを目指しています。



バイオマス原料(トウモロコシ由来のでんぷん)を配合した袋

製品仕様

[素材]でんぷん30%、L-LDPE(低密度ポリエチレン)70% [用途]汎用PE袋、レジ袋、ファッションバッグなど
[サイズ展開]フリー(受注生産)

- 植物由来原料を30%配合し(一社)日本有機資源協会のバイオマスマーク認定取得〈認証番号210297〉
- L-LDPE(低密度ポリエチレン)100%の袋と比べ、ライフサイクル全体でCO2排出量を26.8%抑制

すべてオーダーメイドなので、サイズや印刷デザインはもちろんのこと、配合比率と原料についてもニーズに合わせて選定しております。例えば、でんぷんを51%配合することで容器包装リサイクル法やプラマークの対象外とすることや、トウモロコシのでんぷんの代わりに米ぬかを配合することで抗菌・消臭効果という付加価値をもつ袋にすることが可能です。



環境に配慮したプラスチックの利用促進

高分子素材のハード&ソフトメーカーとして、プラスチックと共に50年歩んできた当社だからこそ、環境に配慮したプラスチックの利用促進を積極的に行っています。例えば、協力会社さまと連携し、お客さまのところで発生したプラスチックごみを回収、ペレット化した上でPE袋に再加工して販売しています。こうした取り組みを通じて、持続可能な社会実現に貢献しています。



- 会社名 甲賀高分子株式会社
TEL 0748-77-2456 FAX 0748-77-5141
- 創立 1972年3月10日
- 住所 〒520-3188 滋賀県湖南市石部北1丁目4番26号
- URL <https://www.koga-polymer.co.jp/>



製品に関する問い合わせ先 [TEL] 0748-77-5011 [FAX] 0748-77-3201

滋賀県初のプラスチックを中心とした専門包装資材の会社として、1972年に創業しました。地域に根ざした企業でありたい、地域の発展・活性化や全産業界の繁栄に寄与していきたいというポリシーのもと、高分子素材のハード&ソフトメーカーとして、常に新しい高分子素材の可能性を追求してきた研究開発型企業です。

紙製クリアファイル

製品の仕様

[素材]紙(上質紙) [用途]脱プラスチック化の取組みとして、社内外にPRできます。

[種類]〈片面全面半透明〉ホワイト 〈片面1/4半透明〉レモン色・さくら色・未晒色

※小ロットでのカラー印刷が可能です。

片面全面半透明加工

片面約1/4窓半透明加工

素材の紙は、自然界で分解されるため地球環境に優しく、紙の原料となる木材は植林材、間伐材、製材残材、森林認証材を使用しているため、森林減少には繋がりません。紙資源としてリサイクルでき、不要になればシュレッターにかけることもできます。鉛筆やボールペンで書き込むことができ、半透明加工部分からは内容物の確認も可能です。

環境負荷の少ないコミュニケーションサービスを提供

グリーンプリンティング認定工場として、環境負荷の少ない印刷物づくりを心がけており、プラスチックゴミの海洋汚染問題を契機に紙製クリアファイルを提案。小ロットで印刷できるオンデマンド印刷機により、必要な時に必要な枚数だけ印刷も可能にしました。今後も印刷物にこだわらず、環境負荷の少ないコミュニケーションサービスを提供してまいります。



- 会社名 谷口印刷株式会社
TEL 0749-85-2385 FAX 0749-85-5125
- 創業 1920(大正9)年
- 住所 〒529-0241 滋賀県長浜市高月町高月618-1
- URL <https://www.taniguchi-printing.com>

製品に関する問い合わせ先 [TEL] 0749-85-2385

創業以来、地域貢献・地域奉仕・業界貢献、そして社会貢献へと、できることから少しずつ小さな一歩を確実に前進してきました。今後もお客さまへの感謝の想いと共に、印刷物を中心としたコミュニケーションサービスにおいて、人と社会を心豊かにすることを使命に、印刷ができるコミュニケーションサービス業を目指します。



FILE
06

東洋アルミエコープロダクツ株式会社

食品容器・成型品および包装資材の製造・販売 / 日用雑貨品・台所用品の製造・販売

耐熱性紙コップ オレンジ・ブラウンシリーズ

製品仕様 [素材]紙 / 樹脂(バイオPET) [用途]食品用容器 容量190~490cc / 直径96~150mmまで幅広いサイズ展開。



冷凍、レンジ、オーブン調理まで幅広い温度帯に対応。温かみのある暖色系のデザインなのでデリカなどの容器に最適。耐熱性なのでグラタンなどの焼成メニューに特におすすめです。

耐熱性紙コップ 曲げわっぱシリーズ

製品仕様 [素材]紙 / 樹脂(バイオPET) [用途]食品用容器 容量400~640cc / 丸型と楕円型



冷凍から電子レンジまでご使用可能。内面にも施された木目調のデザインが食材を引き立てます。

未来のために私たちができることを

生活シーンのあらゆる分野で徹底した生活者指向のもと、もっと便利に、もっとおしゃれに、もっとおいしく、もっと健康に、もっと快適に、もっと環境にやさしくありたいという願いを解決し、より豊かなアメニティーライフを演出。社会に貢献する会社を目指して、プラスチック代替品となるアルミや紙を使った食品用の容器など環境に配慮した製品づくりを一層推進し、地球環境の保護にも積極的に取り組んでいます。



- 会社名 東洋アルミエコープロダクツ株式会社
- 創立 1969年11月1日
- 住所 〈本社〉〒550-0005 大阪府大阪市西区本町1-4-1(オリックス本町ビル13F)
〈東京オフィス〉〒141-0032 東京都品川区大崎5-10-10(大崎CNビル7F)
〈滋賀工場〉〒520-3211 滋賀県湖南市高松町4-1(湖南工業団地)
- URL <https://www.toyoalumi-ekco.jp/container/>

製品に関する問い合わせ先 [TEL] 03-5745-1421 [FAX] 03-5745-1423

食品用を中心としたアルミ箔容器をはじめ、さまざまな素材の新商品を発売する総合容器メーカーの東洋エコー株式会社と、レンジパネル®などの家庭用品を中心に快適な生活を一層高める新商品を開発する東洋アルミホイールプロダクツ株式会社が、2006年4月に合併。東洋アルミエコープロダクツ株式会社として活動を始めました。



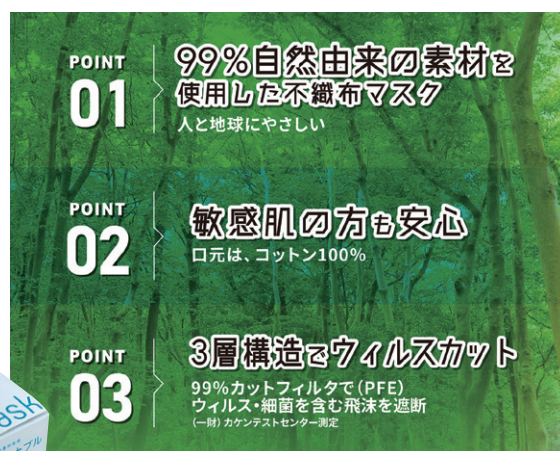
サステナブルマスク

製品仕様

[素材](本体)ポリ乳酸、コットン・(耳ひも)ポリ乳酸、ポリウレタン・(ノーズクリップ)ポリ乳酸

[用途]マスク(三層構造) 7枚入・30枚入(99%自然由来素材使用)

自然由来素材(ポリ乳酸、コットン)を使用した環境配慮型の不織布マスクです。石油由来の原料をほとんど使わず、製造から廃棄までに排出される二酸化炭素の削減が可能。ポリ乳酸を原料とするフィルター材を社内で新規開発し、耳ひもの弾性糸以外は自然由来の素材を使用しています。内側はコットンで、やさしい肌ざわりです。長浜市の自社工場で製造。



環境配慮型製品の製造販売を推進

従来のプラスチック素材100%のマスクから脱却した、環境配慮型のマスクを開発しました。サステナブルマスクの他にも、バイオマス原料配合の不織布を使用した「呼吸がラクマスクeco」「モブキャップeco」などを発売。マスクに限らず、自然由来の素材を使用した環境配慮型製品を製造販売することで、プラスチックごみ削減に貢献していきます。



- 会社名 株式会社橋本クロス
TEL 0749-72-3160 FAX 0749-72-3996
- 創立 1972年11月
- 住所 〒526-0113 滋賀県長浜市南浜町976
- URL <http://www.hashimoto-cloth.com>



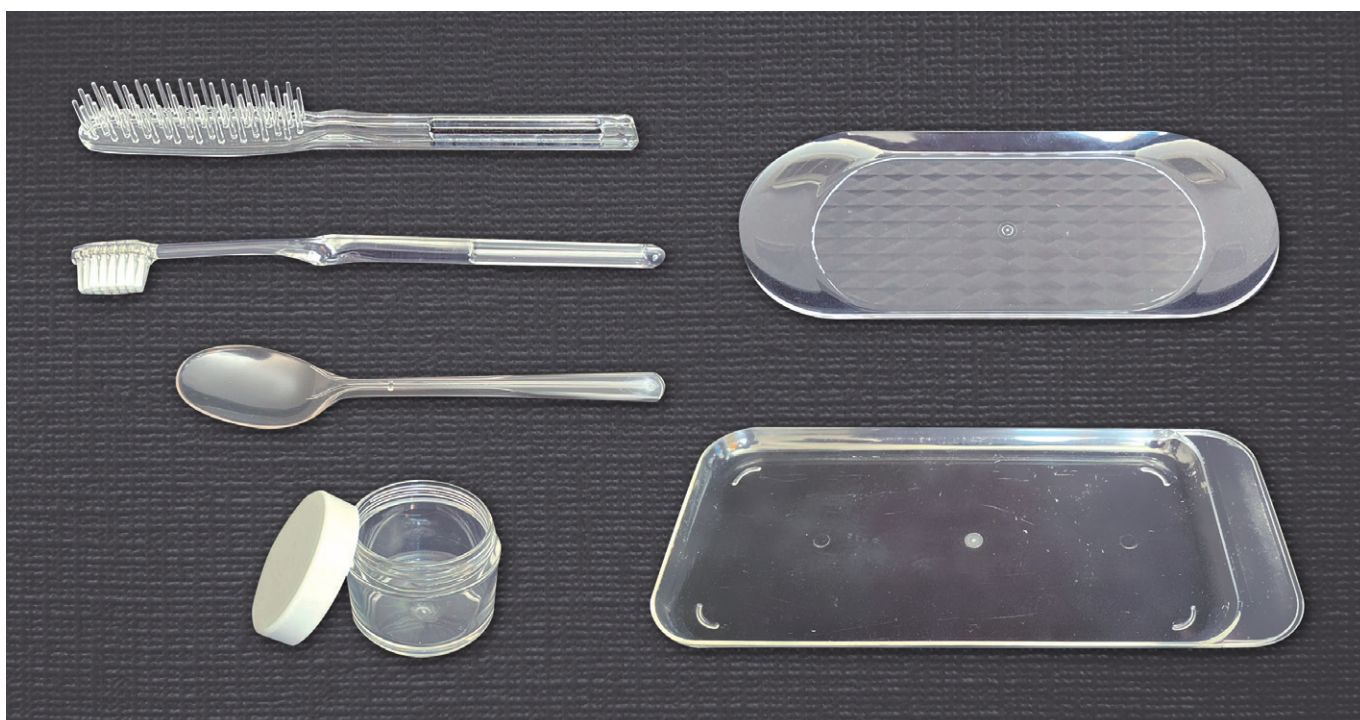
製品に関する問い合わせ先 株式会社橋本クロス 営業部

不織布業界のリーディングカンパニーを目指し、天然素材・リサイクル素材・再生紙を使用した、環境にやさしいエコロジーかつエコノミーな製品づくりにこだわりを持って活動しています。不織布製品を数多く開発・ご提案・製造販売し、製造業をはじめ、食品、医療介護、教育、サービスなどあらゆる業界に提供しています。

植物由来のPLA(ポリ乳酸)樹脂(純度100%)を活用したプラスチック製品

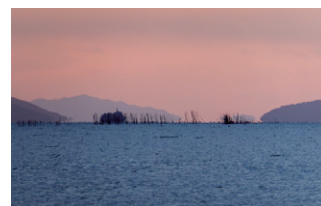
- 製品の仕様
- [素材]PLA(ポリ乳酸)樹脂100%、耐熱温度(100~150℃)
 - [用途]石油由来の製品からの切り替え/カトラリー(スプーン・フォーク)、食品トレイ、食器類、家電製品筐体など
 - [技術]100%PLAの耐熱射出成形技術

サトウキビの搾りかすやトウモロコシの非可食部分のでんぷんを抽出し生成する植物由来樹脂の製品です。リサイクルが容易で、生分解性もあり環境にやさしい材料です。これまでPLA樹脂は耐熱性が無く、使用範囲は限られていました。当社では150℃までの耐熱化に成功。石油由来の樹脂製品からの代替が可能になり、さまざまな分野での商品化に取り組んでいます。



琵琶湖のプラスチックごみ削減に寄与

当社が開発した植物由来のPLA樹脂は、一定の条件下での生分解性によって土に還すことができ、原材料のトウモロコシやサトウキビは成長段階でCO2を吸収するため焼却してもカーボンニュートラルを実現。誤って口に入れても安全です。石油由来の製品からの切り替えを推進することで、琵琶湖のプラスチックごみ削減に寄与したいと考えています。



- 会社名 日野精機株式会社 技術協力会社(バイオエックス株式会社)
TEL 0748-52-1075 FAX 0748-52-1065
- 創立 1978年7月21日
- 住所 〒529-1628 滋賀県蒲生郡日野町西大路2140
- URL <https://www.hinoseiki.com/>



製品に関する問い合わせ先 [TEL] 0748-52-1075

創業時はスピーカー製造を中心に、鉄道の踏切や駅構内の国内シェアの80%を占有。その後、培った技術を活かし、音響機器、医療機械、その他産業機械部品の金属加工から樹脂成型品製造まで、さまざまな分野の部品製造を行っています。2020年にはお客さまの更なるニーズに応えるため野洲工場を新設し、一貫生産体制を確立しています。

FILE
09

株式会社ピエクレックス

繊維製品の開発・製造・販売

PIECLEX
UTILIZE YOUR ENERGY

堆肥化まで責任を持つ繊維製品

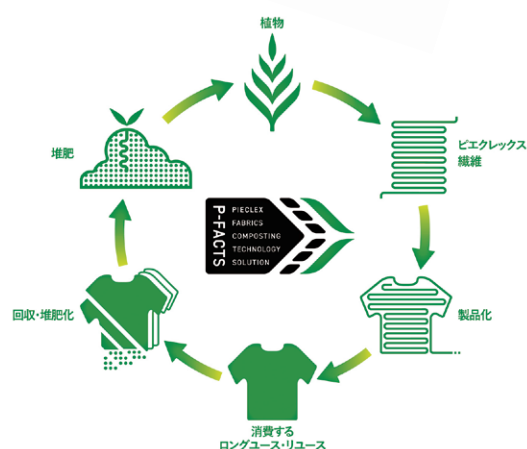
製品仕様

[素材]PLA(ポリ乳酸)

[用途]繊維製品全般



トウモロコシやサトウキビなどの植物由来のポリ乳酸を原料とする「電気の繊維」です。微生物によって分解される生分解性も有しているため、カーボンニュートラルに貢献できます。また、繊維が動くことで微弱な電気を発生させるという「電気の繊維」自体の機能性で抗菌するため、抗菌剤を一切使用しておらず、安心してお使いいただくことができると共に、環境へ負荷をかけない地球にも人にもやさしい繊維です。



資源循環インフラ「P-FACTS」の提供

素材メーカーの環境責任として「電気の繊維」ピエクレックスを使用した Apparel 製品や繊維製品の回収から、林業や農業での利活用を目的とする堆肥化までを、パートナー企業、自治体、福祉施設、学校法人等、多くのステークホルダーと連携・共創し構築した、透明性の高い循環インフラ「P-FACTS」を構築し、真のサステナブルファッション社会の実現を目指しています。



- 会社名 株式会社ピエクレックス
TEL 077-586-8135 FAX 077-586-8135
- 創立 2020年4月1日
- 住所 〒520-2393 滋賀県野洲市大篠原2288
- URL <https://pieclex.com/>

製品に関する問い合わせ先 【E-mail】 information@pieclex.com

村田製作所の“でんき”、帝人フロンティアの“せんい”を融合して新素材「ピエクレックス」を開発しました。高い環境保全性と従来にない性能をもつピエクレックスを、Apparel・ヘルスケア・一般消費財・産業財などに応用し、「着るだけ・使うだけ」で誰もが地球と人にやさしい未来に貢献できる世界を実現します。



FILE
10

ONE SLASH株式会社

ワン・スラッシュ

兼業農家集団(米の可能性を広げる資源米の生産)



国産バイオマスプラスチック「ライスレジン®」

製品の仕様

[素材] 地元で生産した非食用米など

[用途] 焼却時のCO₂排出低減や石油資源の使用抑制。地域資源のお米を活用し、農業にも貢献。

●日本有機資源協会バイオマスマーク認定

ライスレジン®は、食用に適さない古米、破砕米、砕米などの飼料としても使用されずに処分されてしまう米、休耕田、耕作放棄地などを活用して生産した資源米などを原料とするバイオマスプラスチックです。温室効果ガスの排出量や石油系プラスチックの使用量の低減につながる地球環境に配慮した材料です。長浜市でも、ライスレジン®用の資源米を生産しています。



地球温暖化防止、農業振興や地域づくりに貢献

ライスレジン®製品への切り替えにより、地球温暖化防止に貢献。さらに、地域資源の米を原料とすることで、食用米生産減少に代わる新しい需要「資源米」を活用した脱炭素社会を目指す仕組みを構築。環境に留まらず、圃場を新しい形で活用する農業や環境教育、観光などの幅広い分野へ波及することで、地域の課題解決、活性化に貢献していきます。



- 会社名 ONE SLASH株式会社
TEL 090-2105-5104
- 創立 2016年12月
- 住所 〒529-0722 滋賀県長浜市西浅井町庄979-1
- URL <https://oneslash.jp>



製品に関する問い合わせ先 【TEL】 090-2105-5104 (ONESLASH(株) 代表取締役 清水広行)

西浅井町の地域グループ「ONE SLASH/RICE IS COMEDY®」のメンバーは地元幼馴染の5名。建設、不動産、アパレル、製造業と各自が本業を持ちつつ、「RICE IS COMEDY 米作りは喜劇だ」のコンセプトで活動する兼業農家集団です。一次産業の「きつい・汚い・儲からない」というイメージをポジティブに変え、日本の一次産業を盛り上げる活動を行っています。

ライフスタイルを見直そう。

店頭回収を利用しよう

マイバッグを持参しよう



ごみはしっかり分別しよう



マイボトルを使おう



シャンプーボトルを繰り返し使おう



毎月ついたりしがプラチャレンジの日

プラスチック代替製品を選ぼう

滋賀県では、プラスチックごみの3Rやプラスチック代替製品の利用活用を促進する日として毎月1日を「しがプラチャレンジの日」としています。私たちができるプラごみ削減活動を実践しましょう。



「しがプラチャレンジの日」って？

毎月1日を「しがプラチャレンジの日」とし、プラスチックごみ削減に資する行動をとる特別な日と捉え、日常生活を見つめ直し、ライフスタイルを切り替える機会とします。これまでの生活から一歩踏み出し、1つ1つ、できることからステップアップしてプラスチックごみ削減の取組にチャレンジしてみましょう！



「しがプラチャレンジ推進月間」って？

毎年10月を「しがプラチャレンジ推進月間」とし、行政や事業者・団体など、様々な主体が連携して集中的に普及啓発を実施します。これを機会にみんなが力を合わせて、プラスチックごみを出さない生活を目指していきましょう！

プラスチック代替製品
GUIDE BOOK
ガイドブック

滋賀県では、循環型社会の実現に向けた
3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進しています。

プラスチックごみ削減等の
3Rに関する普及啓発動画公開中! ▶▶▶▶▶▶▶▶

<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/tvshiga/328059.html>



滋賀県ごみ減量資源化サイト
ごみゼロチャレンジしが

ごみゼロチャレンジしが

検索

<https://www.pref.shiga.lg.jp/gomizero/index.html>



ご意見・お問合わせ先

琵琶湖環境部 循環社会推進課 資源循環推進係

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1-1

[TEL]077-528-3477 [FAX]077-528-4845 [e-mail]df00@pref.shiga.lg.jp